

オーバルネクストETF情報

2012年10月1日号



TEL 03(5641)5777

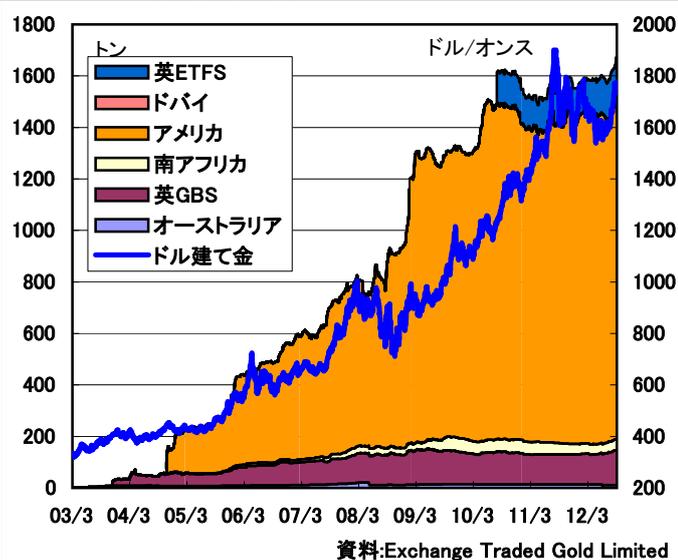
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

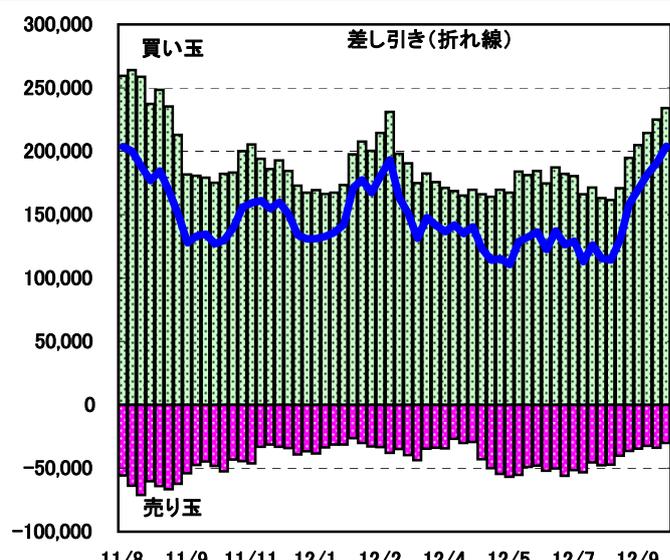
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米雇用統計などが焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、9月25日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは20万3896枚となり、前週の19万1115枚から拡大し、2011年8月2日以来の高水準となった。今回は新規買いが9006枚、買い戻しが3775枚入り、買い越しを1万2781枚拡大した。米国の量的緩和第3弾(QE3)決定などを背景に買い意欲が強い。一方、28日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.02トン増の1320.78トンとなった。25日に過去最高1331.33トンを記録したが、四半期末を控えてポジション調整の売りも出た。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題などを背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などを受けて反発し、米国の量的緩和第3弾(QE3)が決定されると、2月29日以来の高値1786.95ドルを付けた。

前週は、スペインの国債利回りの上昇などを背景としたリスク回避の動きを受けて下落する場面も見られたが、同国の予算案発表などをきっかけに急反発した。ただ強材料出尽くしなどで上値は限られた。また景気減速懸念によるリスク回避の売りも上値を抑える要因になった。今週は米雇用統計などが焦点であり、追加緩和が意識されるようなら、金の支援要因となる可能性がある。

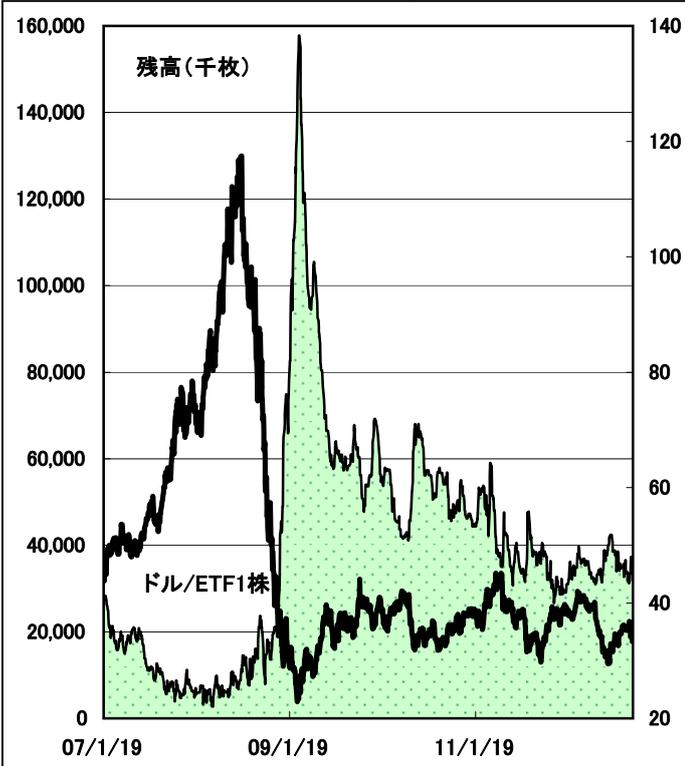
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

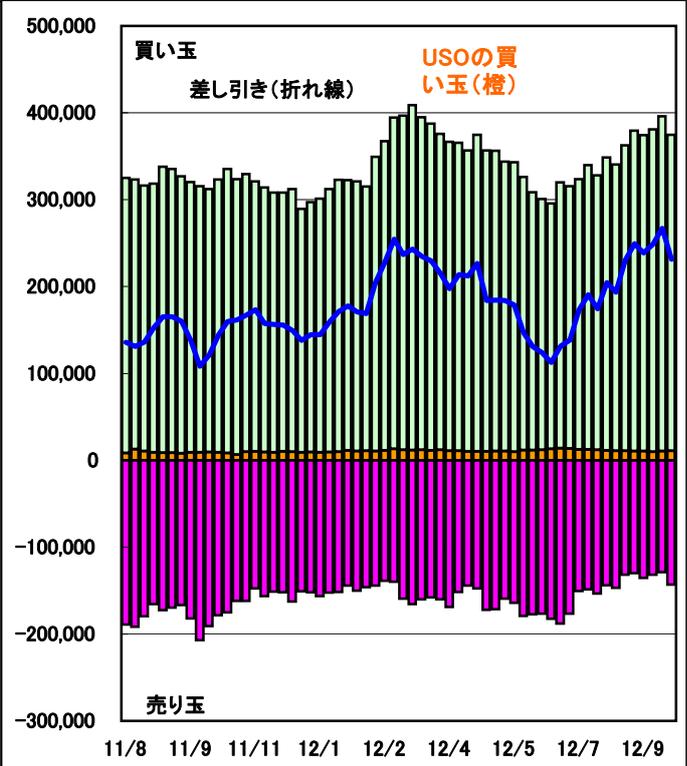
ETF残高減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は9月28日時点で3,180万株となり、前週末比250万株減少した。ニューヨーク原油は、欧州の債務不安やドル高などを受けて下落し、8月3日以来の安値88.95ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は28日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,790枚(同1,299枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、9月25日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は37万4,662枚(前週39万6,187枚)、売り玉は14万3,365枚(同12万9,036枚)で23万1,297枚買い越しとなり、前週の26万7,151枚買い越しから3万5,854枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.9%(同2.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万1,831枚(同6万1,474枚)、売り玉は6万5,983枚(同5万6,633枚)で4,152枚売り越し(同4,841枚買い越し)に転じた。USOの買い玉は大口投機家の3.2%(同3.3%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/9/24	34.09	4,866,510	33,900	10,570		2,000	12/11
12/9/25	33.75	5,203,890	34,300	10,718		2,000	12/11
12/9/26	33.34	10,808,587	31,800	9,790		2,000	12/11
12/9/27	34.15	7,851,461	31,800	9,790		2,000	12/11
12/9/28	34.12	5,524,135	31,800	9,790		2,000	12/11

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

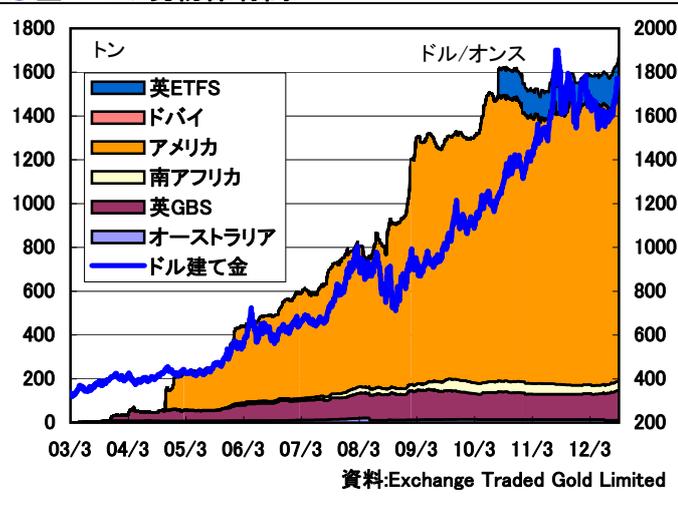
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月1日記)

<免責事項>

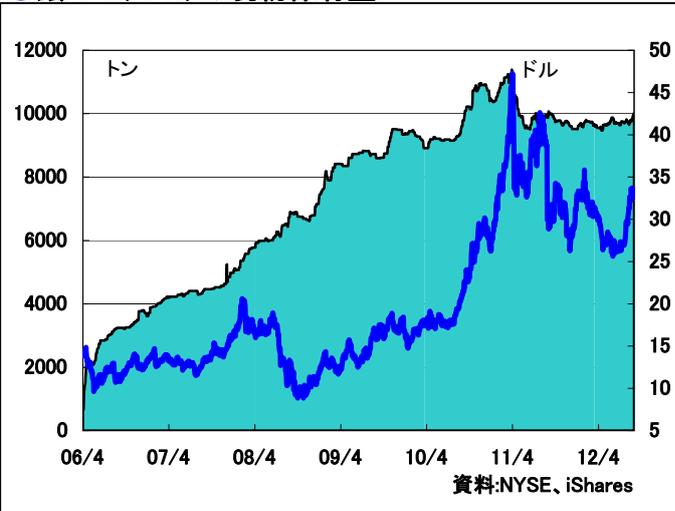
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、9月26日時点で1664.12トンとなり、前週末比4.66トン増加した。25日に過去最高1674.46トン記録した。米国で3.02トン、英GBSで0.62トン、英ETFsで1.03トン増加した。各国の金融緩和などを背景に投資資金が流入した。ただ強材料が出尽くしたことから、ポジション調整の売りも出やすく、26日の米国で10.55トン減少した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比75.33トン増の1万0015.99トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同3.02トン増の895.68トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同横ばいの570.06トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFs	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/09/20	11.16	134.99	152.67	42.45	1308.41	0.00	1649.68	1,767.32
12/09/21	11.16	134.99	153.09	42.45	1317.76	0.00	1659.45	1,772.30
12/09/24	11.16	135.61	153.85	42.45	1326.81	0.00	1669.88	1,764.70
12/09/25	11.16	135.61	153.91	42.45	1331.33	0.00	1674.46	1,760.30
12/09/26	11.16	135.61	154.12	42.45	1320.78	0.00	1664.12	1,753.09

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(26日現物保有は199.82トン)、米ETFセキュリティーズ(26日34.74トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(24日228.67トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/09/20	33.58	12,045,929	9,883.4
12/09/21	33.48	22,662,554	9,940.7
12/09/24	32.93	12,067,150	9,940.7
12/09/25	32.68	16,680,561	10,016.0
12/09/26	32.87	14,146,356	10,016.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 26日895.68トン、NY 26日570.06トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(24日2,752.85トン)。

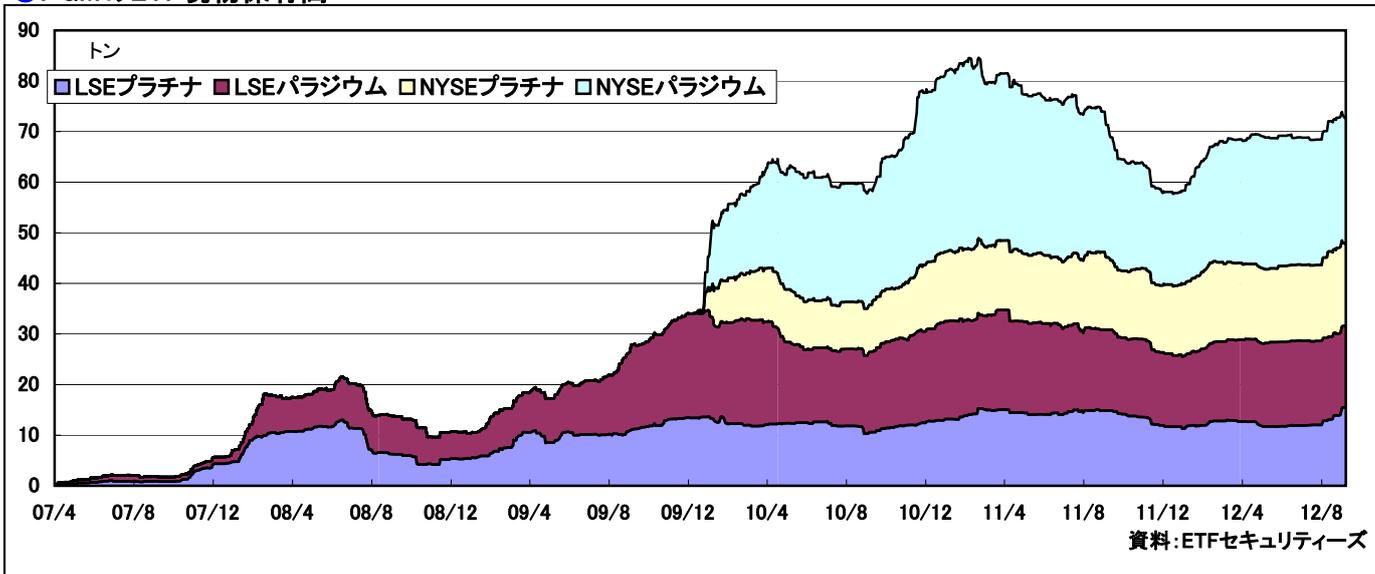
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの残高はおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は26日時点でプラチナが15.50トン、パラジウムが15.93トンとなり、前週末比でプラチナが横ばい、パラジウムは0.15トン減少した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は26日時点でそれぞれ16.22トン、24.79トンとなり、前週末比でプラチナは0.16トン減、パラジウムは0.61トン減となった。

プラチナは、南ア・ロンミンのスト終結をきっかけに調整局面を迎えたのち、値固めとなったが、四半期末を控え、ニューヨークでポジション調整の売りが出た。パラジウムは中国や欧州の景気の先行き懸念が残るなか、投資資金が流出した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/09/20	15.33	16.17	894.77	162.95	16.99	25.40
12/09/21	15.50	16.08	892.66	163.37	16.37	25.40
12/09/24	15.50	16.08	892.66	164.12	16.37	24.79
12/09/25	15.50	16.05	892.66	164.19	16.37	24.79
12/09/26	15.50	15.93	895.68	164.39	16.22	24.79

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。24日はそれぞれ11.20トン、11.11トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/9月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。